

平成24年2月10日

各 位

株式会社 三井住友銀行

ナカバヤシ株式会社に「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、ナカバヤシ株式会社（代表取締役社長：辻村 肇）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況进行评估し、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、ナカバヤシ株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境ビジネスと環境コミュニケーション」などの面で非常に高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境取り組みを実施されているとの評価となりました。

特に、①ISO14001 に基づく環境マネジメントシステムの対象範囲を、工場や物流センターを含めた企業全体に広げられている点、②製紙会社等と協力して資源循環型リサイクルネットワーク「パピルスネットワーク」を構築し、オフィスにおける古紙等のリサイクル率向上に寄与しておられる点、③環境コミュニケーションの充実に向け、CO₂排出量をはじめとする環境負荷データについて、Web 上での公開に着手されている点等が高く評価されました。

なお、ナカバヤシ株式会社に対する「SMB C環境配慮評価融資」の実施は、平成22年に引き続き2回目であり、前回の評価結果を受け、更なる改善や新たな環境取り組みの推進をされております。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



物流センター



エコポリスバン



再生紙を使用した商品

以上